

鬼怒川

高間木取水場について

取水場とは水源から水を取り入れ大きなごみや砂を取り除き、浄水場へ送る施設です。高間木取水場は原水としての水質が良好であり、安定的に取水が見込める地点として、本市北西部の宮山田町高間木地区にあります。第4期拡張事業として昭和46年から事業に着手し、昭和60年に完成しました。



しゅすいぜき

1 取水堰

- 取水口から水を取り入れる
- オイルフェンスによってごみや油などの流入を防ぐ
- 計器と監視カメラで監視している
(その他1日2回定時巡視)



せつごうせい

2 接合井

- 除塵機じょじんきで大きなごみを取り除く
- 油膜計ゆまくけいで油分を計る
- 監視魚水槽かんしぎょすいそうで水が安全か確認する
- 取水流量計しゅすいりゅうりょうけいで水量を計る
※異常があれば取水停止



ちんさち

3 沈砂池

- 水の中の砂をゆっくりと沈める

安全な水を
取り入れるために、
いろいろなおことを
しているんだね!

松田新田浄水場





自由研究に役立つ!水の循環について学ぶ 上下水道探検ツアー

7月20日に、湯西川ダムや今市浄水場、川田水再生センターなどを巡り、水道水ができるまでの仕組みや下水道の大切さを知るバスツアーを開催しました。参加者からは「親子で貴重な体験ができた」、「微生物が水をきれいにしてくれることに驚いた」などの声をいただきました。



今市浄水場



川田水再生センター



自由研究応援企画! 上下水道サマーセミナー

最も水を使う夏の時期に、毎日当たり前に使っている水道・下水道の重要性について、実験を交えて楽しく学ぶ「自由研究応援企画!上下水道サマーセミナー」を実施しました。イベント当日は、親子一緒に笑顔で実験に取り組む様子が多く見られました。

上下水道 お届けセミナー

市内の小学校4年生を対象に、上下水道に関する理解・関心を高めてもらうため、「水の循環」をテーマとした出前講座を実施しました。多くの小学校から「上下水道の仕組みについて、実験を交えながら楽しく学ぶことができた」などの声をいただきました。



今泉小学校での様子

問 経営企画課 企画財政広報グループ ☎633-3230

9月10日は 「下水道の日」



「下水道の日」とは、下水道の役割や重要性を広く周知するために制定された日です。上下水道局では「下水道の日」にちなみ、小中学生を対象に「下水道いろいろコンクール」を実施し、普及啓発に取り組んでいます。